

# 認知症があっても安心して生活できるまちの実現

重点目標  
1. 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進

行がれ偏症に幅  
いで見等つ広  
できよう、つ  
ます。よう、持  
。よう、また、  
。また、適温  
。普及、適切  
。啓発、理解  
対見、解  
を、守、知



**拡充**  
1- (1)  
認知症サポーター  
養成講座

1- (2)  
認知症キャラバン・  
メイトの養成、支援

1- (3)  
認知市民講座の  
開催

認知症の人やその家族  
の思いを積極的に発信  
していきます。

## 3. 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供

認知症の発症予防の啓  
発を行います。

**新規**  
3- (1)  
認知症の  
発症予防の啓発

かかりつけ医とケアマネジャーを中心として、  
医療・介護関係者が顔の見える関係を築くなど、  
医療・介護関係者の連携の取組みを進めます。

**新規**  
3- (6)  
医療・介護関係者  
等の連携の強化

循環型の仕組み

高齢者を見守る人たちが早期に認知症の症状に気づき、  
支援につなげることができるよう研修や連携の強化を行います。

**拡充**  
3- (2)  
地域包括支援センター  
等に相談がつながる仕  
組みづくり

3- (3)  
医療機関等の職員  
向け研修の実施

認知症初期集中支援  
チームを効果的に運用す  
るなど、速やかに適切な  
医療・介護等が受けられ  
る、かかわり初期の対応  
体制を強化します。

3- (4)  
介護保険サービス未利  
用者が適時・適切に  
サービスにつながる仕  
組みの検討

**拡充**  
3- (5)  
認知症初期集中支援  
チームの効果的な運用

介護サービス従事者、ケ  
アマネジャーの認知症対応  
力の向上に努めます。

**拡充**  
3- (7)  
認知症の人にかかる  
ケアマネジメントと  
サービスの質の向上

3- (8)  
認知症高齢者への支給  
限度額上乘せサービス

気づき

診断



地域密着型サービス事業所と地域の  
交流を推進します。

2- (6)  
地域密着型サービス事  
業所と地域の交流推進

## 5. 認知症の人の 介護者への支援

気持ちを分かり合い情報交換できる場や、気軽  
に相談できる機関の普及・啓発を行います。

5- (1)  
介護者の負担軽減の  
ための相談窓口の  
周知・啓発

5- (2)  
「認知症の人と家  
族の会」のPR

認知症の人を介護する人の負担  
を軽減する施策を実施します。

5- (3)  
家族介護教室の  
開催

5- (4)  
認知症高齢者等徘徊探索  
システムの普及・推進

地域の多様な団体が、認知症の人やその家族にとって  
気軽に安心して通い続けることができる居場所となるよ  
う、支援を行います。また、地域に根差した介護者への  
支援のあり方について検討を進めます。

**拡充**  
5- (5)  
本人・介護者が集  
える居場所の支援

**新規**  
5- (6)  
地域に根差した介護  
者への支援の検討

## 4. 若年性認知症施策の強化

県の若年性認知症支援コーディ  
ネーターと連携し、若年性認知  
症の人の支援を図ります。

4- (1)  
若年性認知症の人  
や家族への支援



本人・家族  
住み慣れた地域での生活

## 認知症の人やその家族の視点の重視

地域の企業などに対して、認知症の人への適切な対応や行方不明が発生し  
た場合の協力などを求め、認知症があっても安心して暮らせる地域づくりを  
進めます。

2- (1)  
認知症の人にやさ  
しい店の推進

2- (2)  
徘徊SOSネット  
ワークの拡充

住民主体の話し合いの場を通じて、地域住民が地域の課題や目指す姿を共有しながら、  
地域に応じた交流の場づくりや高齢者の見守りなどの活動につながるよう働きかけます。

2- (3)  
地域安心声かけ  
訓練の実施

**拡充**  
2- (4)  
地域の関係者が連携  
しやすい関係づくり

**新規**  
2- (5)  
地域見守り体制の  
検討

見守り活動や居場所づくりなど高齢者の支援活動を行う人  
材を育成するとともに、養成された人材が実際に活動につな  
がるための仕組みを検討します。

**拡充**  
2- (7)  
見守り体制を推進  
する人材の育成

## 2. 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進

重点目標